## 令和6年度参加者の声

日高会場に参加してくれた



桂 ちことさん ななみさん

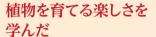
#### 稲刈りやおもちつき が印象的

どの活動も楽しかったですが、特に稲刈りやおもちつきが印象に残りました。毎月届く家の光協会発行の『ちゃ

ぐりん』を使って、毎回活動の始めに先生に詳しく授業してもらえるので、農業と食のことをより深く学ぶことができました。また令和7年度も参加したいです。



桂 仁士さん(和田山町)



令和5年度は妹が2年生だっ たので、申し込みができません

でしたが、6年度は姉妹参加できるとあって、念願叶って申し込みしました。あぐりキッズスクールを通じて、農業や食に関心を持ったようで、姉は積極的に料理をするようになりました。

また、家にピーマンの鉢植えを持ち帰って育てる学習では、子どもたちが毎朝ピーマンの水やりをしていました。植物を育てる楽しさを学んだほか、規則正しい生活習慣が身についたと思います。



令和7年度・JAスタッフの一人

日高支店 井川 祥希

#### 実はあぐりキッズスクール第2期生です

わたしは、小学3年生のときに、あぐりキッズスクールに参加しました。ピーマンの収穫体験や、生きもの調査をしたことをよく覚えています。自分たちで育てた農作物に愛着が湧き、苦手だったピーマンを食べられるようになりました。

令和7年度の養父市八鹿町で開くあぐりキッズスクールは、先生として参加します。一緒に但馬地域の農業や食について学びましょう!

### 募り 集り乗り項

#### 1. 開催目的

JAたじま管内の子どもたちに農業体験を通して「食」と「農」 のつながりや地元の農業を学んでもらい、但馬の農業を好き になってもらうことを目的として開催します。

#### 2. 会場

JAたじま八鹿研修センター 養父市八鹿町朝倉

#### 3.対象者

JAたじま管内の、新年度から小学3年生~6年生になる児童。2年生以下のお子様の参加はお受けできません。

#### 4.募集定員

30人。申し込みの締め切りは令和7年2月28日(金)で、申し込みが多数の場合は抽選を行います。

#### 5. 開催期間

令和7年5月~11月の毎月1回。

#### 6.入校費

1人につき7,000円 (教材費、体験料、傷害保険料等を含む)。初回の受付にてお支払いください。特別活動の際などには、入校費とは別に実費をお支払いいただくことがあります。欠席による割引は行いません。ただし、諸般の事情によりカリキュラムの開催を断念した場合は、全課程修了後に精算し、中止分をご指定の口座に返金いたします。

※4月1日以降、自己都合により参加を取り消す場合は、キャンセル料として参加費全額を徴収させていただきます。

#### 7.お申し込み方法

右記の二次元コードから、JA たじまの LINE 公式 アカウントをお友だち追加してください。 LINE の リッチメニューの応募フォームから必要事項を 入力してください。



IAたじま公式LINE

#### 8. その他

- ①あぐりキッズスクールの教材として、JA の食 と農をつなぐ月刊誌『ちゃぐりん』を配布し ます。(5~4月号まで、1年間)
- ②活動はクラスごとに行います。参加者のクラ ス分けはJAが行います。
- ③お申し込みをいただいた方には、後日、郵送にて連絡を差し上げます。開催日近くになっても連絡のない場合は、地域ふれあい課までお問い合わせください。



#### 9.お問い合わせ先

不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

JAたじま 生活福祉部地域ふれあい課 〒668-0051 豊岡市九日市上町550-1 TEL: 0796-24-6488 e-mail: seikatu@ja-tajima.or.jp



農と食、但馬の魅力を体験

# あぐりキッズスクール

参加者大募集!



# 「農」の体験

但馬全域で作られている米とピーマンのほか、その地域にちなんだ農作物を栽培します。

# 「食」の体験

自分たちの手で刈り取ったお米を「かまど」を使って炊きます。まきを入れ、 火をおこす体験もします。

# 但馬」を知る体験

スクールでの体験を通して地域の 名産や特産を学び、但馬の魅力を 発見します。